

返送先：北海道反原発連合 FAX 011(351)2378

第46回衆議院総選挙 立候補予定者の皆様へ (1/2)

1、今後の日本の原子力政策について、ご自身の考えに最も近いものをお選びください。

- 直ちに全ての原発を廃炉にする。
- 安全の確認された原発のみ稼働させ、10～20年以内に原発ゼロを目指す。
- 原発の依存度は下げるが、将来的な原発ゼロには反対。
- 原発の推進をはかる。
- どれでもない。

(備考欄 ※書かれた内容をそのまま公開させていただきます)

福島原子力発電事故が示しているように、ひとたび事故が起きれば、取り返しのつかないこととなります。原発は現在の人類の技術では制御することができません。使用済み核燃料は、無害といえる程度になるまで膨大な時間がかかります。これ以上将来の世代に危険な遺産を押し付けることは許されません。自然エネルギーへ抜本的転換を急ぐべきです。

2、北海道電力 泊原子力発電所について、ご自身の考えに最も近いものをお選びください。

- 直ちに廃炉にする。
- 道内の電力使用状況に合わせ、安全確認を行いながら再稼働させる。
(年以内に廃炉 / 特定の廃炉期日は設けない) ※いずれかを○でお選びください。
- 道内の冬の安定した電力供給のため、今すぐ再稼働すべき。
- どれでもない。

(備考欄 ※書かれた内容をそのまま公開させていただきます)

泊原発が廃炉になっても、電力は確保できます。北電の発電設備容量のほかに、外部からの買入れ可能な電力は83万キロワットあり、本州との来た本連携で最大60万キロワット受電可能です。北電はさらに風力発電を買い取る契約が56万キロワットになるとしています。十分な供給力を確保できます。

3、電源開発による青森県 大間原発の建設再開について、ご自身の考えに最も近いものをお選びください。

- 直ちに建設を断念すべき。
- 道南各自治体および北海道への説明をしっかりと行い、慎重に建設の是非を議論すべき。
- 建設再開を支持する。
- どれでもない。

(備考欄 ※書かれた内容をそのまま公開させていただきます)

大間原発は、初めて、プルトニウムに8割依存するというフルMOX燃焼であり、原発の中でも危険きわまるものです。函館市長をはじめ、多くの住民が反対しています。大間原発ができれば、2050年代まで操業し、原発依存から抜け出すことができません。

返送先：北海道反原発連合 FAX 011(351)2378

第46回衆議院総選挙 立候補予定者の皆様へ (2/2)

4、幌延町の深地層研究センターについて。高レベル放射性廃棄物の最終処分場の有力候補とされていますが、幌延には稚内から続く活断層もありその危険性が指摘されています。この件についてご自身の考えに最も近いものをお選びください。

- 断固として認められない。
- ・慎重に安全性の確認を行い、道や自治体と議論の上、受け入れの是非を決めるべき。
- ・幌延町の経済発展にも繋がるので、安全性の確認の上で受け入れるべき。
- ・どれでもない。

(備考欄 ※書かれた内容をそのまま公開させていただきます)

幌延では、「核廃棄物を持ちこまない」ことを前提にして「貯蔵センター」構想が進められていますが、地下水が 550 キロも吹き出しています。町長は、文献調査の名乗りを上げようとしています。核のゴミを持ち込むための危険な道です。

5 (1)、道庁前反原発抗議行動について。私たち北海道反原発連合では、毎週金曜夜に道庁北門前にて反原発抗議行動を行っております。約20回続いていますが、この抗議行動をご存知ですか？また、私たちの行動は原発問題にフォーカスしていますが、市民一人一人が日本の社会の問題に意思表示をすべく行動していることについて、ご意見等ございましたら備考欄にご記入願います。

- 知っている。
- ・知らなかった。

(備考欄 ※書かれた内容をそのまま公開させていただきます)

行動している人たちも幅広く、政治を変えていく歴史的な行動だと思います。毎週金曜日に首相官邸前で行われている包囲行動と連動し、全国各地で国民一人一人が、声をあげ、政治を動かしていると思います。
私も毎月 11 日に仲間たちと小樽で「3・11 を忘れない」行動に取り組んでいます。

5 (2)、私たちの道庁前抗議行動に参加したいと思いますか？

- ・参加したことがある (官邸前 / 道庁前 / その他地域にて)
- 機会があれば参加したい
- ・考えていない
- ・参加したくない。

お疲れさまでした。ご協力に感謝します。